

「次期日本一のおんせん県おおいたツーリズム戦略（案）」に対する県民意見
の募集の結果について

令和 7 年 3 月 2 1 日
大分県商工観光労働部観光局観光政策課

令和 7 年 2 月 1 0 日から令和 7 年 3 月 1 0 日までの間、県民の皆様から募集した「次期日本一のおんせん県おおいたツーリズム戦略（案）」についてのご意見の概要、ご意見に対する県の考え方及び計画への反映状況を取りまとめましたので公表します。

なお、4 人の県民の皆様から延べ 6 件の貴重なご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。

番号	項目	ご意見の概要	県の考え方及び反映状況
1	第 3 1 推進指針	データマーケティングは非常に重要。	次期戦略期間において、「データマーケティングに基づく施策の展開」を掲げ、取組を推進します。
2	第 3 1 推進指針	この戦略の存在を今まで知らなかったため、周知にも力を入れてほしい。	当該戦略は「県民一人ひとりが共通認識のもと、同じ方向に向かって、全力でツーリズムの推進と観光産業の振興に取り組んでいく指針」（2 P）であり、観光関係団体・事業者等に限らず、広く周知を行います。
3	第 4 1 （1）地域住民と事業者が旅行者と共生する地域づくりの推進	持続可能な観光地域づくりというと、環境保全やオーバーツーリズム対策の印象を受けるが、何よりも経済が回っていかないと、成り立たない。観光客が来ることで、幅広く分野に経済効果があることを、県民にも周知すべき。	主な取組として、「観光による地域への経済効果について、広く周知するための取組を推進」を追記しました。

4	第4 2 (2)周遊に向けた交通観光の整備・周知 第4 4 地域素材の磨き上げ (2)④大分ならではの観光資源の磨き上げ	別府や由布院に観光客が集中し、その他には観光客が来ていないように感じる。他の市町村にも観光客が来てもらえるような取り組みが必要であり、交通も重要。	県内各地域の魅力的な観光素材の磨き上げや周知を通し、本県を訪れた旅行者の県内周遊を促進します。そのために、交通手段の充実に加え、交通機関同士の接続など利便性の向上に向けた取組を行います。
5	第4 4 地域素材の磨き上げ (2)④大分ならではの観光資源の磨き上げ	温泉や食など大分の強みをもっと発信すべき。	大分ならではのコンテンツを前面に打ち出した企画の造成とPRの実施を行います。
6	第4 6 (1)ツーリズムおおいたと県との連携強化	県観光の有識者会議の結果について、ツーリズムおおいたが大分県観光の旗振り役として地域を牽引する存在になる、ということで県観光のリーダーとして引っ張っていけるよう、一層の体制強化を明確に盛り込んで欲しい。旗振り役、という文言を追加してはどうか。	当該有識者会議の結果も踏まえ、主な取組について、「県域DMOであるツーリズムおおいたが、大分県観光の旗振り役となり、地域の団体や事業者等を牽引する存在となるよう、専門性（マーケティング、マネジメント機能）を強化。」という文言を追記しました。

商工観光労働部観光局観光政策課観光政策班

電話 097-506-2116

電子メール a14180@pref.oita.lg.jp